

「人格の完成を目指して」に関連付けられる道徳の内容項目

駒の学び舎 世田谷区立駒沢中学校

人格の完成を目指して		道徳 内容項目			
		小学校1・2学年	小学校3・4学年	小学校5・6学年	中学校
4月	挨拶	2－(1) 気持ちのよいあいさつ、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接する。	2－(1) 礼儀の大切さを知り、だれに対しても真心をもって接する。	2－(1) 時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接する。	2－(1) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとる。
5月	思いやり	2－(2) 幼い人や高齢者など身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。	2－(2) 相手のことを思いやり、進んで親切にする。	2－(2) だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。	2－(2) 温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対し思いやりの心をもつ。
6月	責任	1－(2) 自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行う。	1－(2) 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる。	1－(3) 自由を大切にし、自律的で責任のある行動をする。 4－(3) 身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たす。	1－(3) 自律の精神を重んじ、自主的に考え、誠実に実行してその結果に責任をもつ。 4－(4) 自己が属する様々な集団の意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し集団生活の向上に努める。
7月	良心	1－(3) よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行う。 1－(4) うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活する。	1－(3) 正しいと判断したことは、勇気をもって行う。 1－(4) 過ちは素直に改め、正直に明るい心で元気に生活する。	1－(4) 誠実に、明るい心で楽しく生活する。	1－(4) 真理を愛し、真実を求め、理想の実現を目指して自己の人生を切り拓いていく。
8月	生命の輝き				3－(1) 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。 3－(2) 自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心を持ち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。 3－(3) 人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて、人間として生きることの喜びを見いだすように努める。
9月	勇気	1－(3) よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行う。	1－(3) 正しいと判断したことは、勇気をもって行う。	1－(2) より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。	1－(2) より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。
10月	公共心	4－(1) 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にする。	4－(1) 約束や社会のきまりを守り、公德心をもつ。	4－(1) 公德心をもって法やきまりを守り、自他の権利を大切にし進んで義務を果たす。 4－(3) 身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たす。	4－(1) 法やきまりの意義を理解し、遵(じゆん)守するとともに、自他の権利を重んじ義務を確実に果たして、社会の秩序と規律を高めるように努める。 4－(2) 公德心及び社会連帯の自覚を高め、よりよい社会の実現に努める。
11月	フェア	4－(1) 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にする。	4－(1) 約束や社会のきまりを守り、公德心をもつ。	4－(2) だれに対しても差別をすることや偏見をもつことなく公正、公平にし、正義の実現に努める。	4－(3) 正義を重んじ、だれに対しても公正、公平にし、差別や偏見のない社会の実現に努める。
12月	寛容				2－(5) それぞれの立場や個性を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心を持ち、謙虚に他に学ぶ
1月	感謝	2－(4) 日ごろ世話になっている人々に感謝する。	2－(4) 生活を支えている人々や高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接する。	2－(5) 日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえる。	2－(6) 多くの人々の善意や支えにより、日々の生活や現在の自分があることに感謝し、それにこたえる。
2月	やりぬく心	1－(2) 自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行う。	1－(2) 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げる。	1－(2) より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。	1－(2) より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。
3月	誠実				1－(1) から4－(10)